

## 第1学年〇組 英語科学習指導案

### 1 題材 韓国の姉妹校生徒に手紙を書こう

#### 2 指導観

- 国際化の急激な進展に伴い、英語科学習では、これからの国際社会に生きる日本人として国際交流等を積極的に行っていくような資質・能力の基礎を養う視点から、英語による実践的コミュニケーション能力の育成にかかわる指導を一層充実することが求められている。またその際、英語の学習を通して積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度と、視野を広げ異文化を理解し尊重する態度の育成を図る必要がある。

本題材では、韓国の姉妹校生徒へ手紙を書くことを通して、生徒たちに外国との国際交流を実感させ、実践的コミュニケーション能力の育成をねらいとしている。言語材料としては、過去の表現とその特徴を理解し、過去にしたことについて言えたり、尋ねたりできるようにすることである。また、手紙作成を通して既習事項である自己紹介の仕方や疑問詞の表現を使う必要がある。これらの言語材料は、多くの場面において必要不可欠であり、表現活動を行っていくことは、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成につながると思われる。

- 本学級の生徒の多くは異文化への興味が高く、積極的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする姿勢が見られる。それは、ALTに質問をしている場面を授業以外でもよく見かけることからわかる。しかし、既習の表現を用いて会話することは少なく、一つの単語やジェスチャーのみで意思の疎通を図っていることが多い。また、スピーチテストにおいても、英文の暗唱に止まってしまい、自分の文として書くことや話すことができない生徒が大半である。

本題材に関連して、アンケートを行った結果もそのことを裏付けている。英語の授業を「とても楽しい」「楽しい」を合わせると86%、「あまり楽しくない」と答えた生徒は7%であった。また英語の授業が「わかる」と答えている生徒は「よくわかる」「だいたいわかる」を合わせると78%であった。わからないと答えた生徒の要因をアンケート記述より挙げてみると、「話すこと、聞くことは楽しいけど、書くことが苦手」「先生の説明はわかるけど、自分ひとりでは問題が解けない」などがあげられた。また、「外国へ興味がありますか。」という質問に対しては、「とてもある」「ある」を合わせると93%であった。このことから「英語を書くことを得意になりたい」「外国のことをもっと知りたい」と思っている生徒が多数いることがわかった。これまでに生徒は、英語の授業を通して外国のことを学習しているが、国際理解に関する学習は行っておらず、日常生活の中で外国の生活や文化等に慣れ親しむ機会はまだまだ少ないと思われる。

- 指導にあたっては、手紙の作成を通して、既習の表現を使った基礎的なコミュニケーション能力を身に付けさせたい。また、姉妹校との交流を通して、韓国についてだけでなく、自分の国、地域のことについても理解を深めさせ、互いの文化について認め合い尊重する力を身に付けさせたい。そのためまず、第一次では、学習活動に対する関心・意欲を高めるために、VTRや写真を使って釜山の街の様子、姉妹校の様子を視聴させる。また、既習表現を把握させ、話す力と書く力を身に付けさせる。書くことが苦手な生徒に対しては、辞書などの活用を通して表現の定着を図りたい。次に、手紙のフォームを作成させる。その際、自分の考えをまとめさせるためにブレインストーミングを用いる。また、情報ノートを活用し既習の表現を把握させ、自分の表現力の幅を広げさせる。最後に、手紙を発表し相互評価を行わせ、次の学習活動に向けての課題を把握させる。

本題材の学習活動においては、毎時間の生徒の理解度を把握したり指導と評価を一体化させたりするために、節目ごとに自己評価を行わせる。

#### 3 目標

- 学習した事項を用いて、自分のことについて積極的に表現しようとする態度を養う。  
【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】
- 既習した言語材料についての基礎的な運用能力を養う。【表現の能力】
- ビデオレターを視聴、ペアーの相手の手紙を読むなどの活動を通して、その概要や要点を理解することができる。【理解の能力】
- VTR、写真等から外国と日本の生活文化の違いを理解したり、それぞれの国のよさを知ったりする。【言語や文化についての知識・理解】

#### 4 計 画 (4 時間)

	学習内容	研究に関わる手だて
第一次 (本時) 1 時間 興味・動機付けの場	・ 姉妹校からのビデオレターをもとに、姉妹校生徒へ手紙を書く意欲を持たせる。	・ 姉妹校の生徒や教師のビデオ視聴
第二次 1 時間 情報収集の場	・ 手紙の内容を整理する。	・ ブレインストーミングの提示
第三次 1 時間 自己表現の場	・ 手紙作成	・ 手紙のフォーム提示 ・ 情報収集ノートの提示
第四次 1 時間 発信の場	・ 手紙清書 ・ 手紙発表	・ 次時へつながるようなアドバイス

#### 5 本時 平成18年11月7日(火) 第2校時 4階多目的教室にて

##### (1) 本時の指導観

本時では、今までに学習してきた用法を実際の場面で使うことのできる生きた英語力を身につけさせることをねらいとする。

英語学習に対する関心・意欲を高め、生きた英語力を実感させるために、本時のめあてを「韓国姉妹校のお友達に手紙を書こう」として、韓国からのビデオレターをもとに一般動詞の表現を用いる場面を仕組む。

そのために次の手だてを取りながら、学習活動を展開していく。まず、英語での挨拶をとおして、英語学習の雰囲気をもたせ、またその際、挨拶の中で一般動詞を用いて会話をし、ここでは、今までの学習内容を確認させ、めあてを提示し本時の学習の方向性を説明する。

次に、韓国の姉妹校生徒のビデオレターを視聴させる。その際、内容を把握しやすいように聴き取りやすい速さで話してもらうようあらかじめ打ち合わせておき、学習プリントはポイントをつかみやすいように(名前、特徴等)ごとに一覧表にしておく。さらに、ビデオレター視聴をもとに韓国の姉妹校生徒3人の中から、手紙を書く相手を一人選ぶ。ここでは、選んだ理由を今まで習ってきた表現を使って、英文で書くように指示する。また、教科書や辞書の活用が役に立つことをアドバイスする。最後に、生徒の学習意欲を高めさせるために、姉妹校の先生からのビデオレターを見せる。

そして、本時の活動を振り返らせるために自己評価を行わせ次時の予告をする。

##### (2) 主眼

- ・ 韓国からのビデオレターを意欲的に聴き取ろうとする。  
【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】
- ・ 一般動詞を用いて、手紙を書く相手を選んだ理由を書くことができる。  
【表現の能力】

##### (3) 準備

- ① VTR ② ワークシート ③ 写真 ④ 学習・授業評価表

(4) 過程

学習活動・内容	資料・教具	教師の支援(○)と評価(◇)留意点(※)	形態	配時
<p>1 本時の学習の方向性をつかむ。</p> <p>(1) 2年生の修学旅行の内容を知る。</p> <p>(2) 学習のめあてを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>めあて _____</p> <p>姉妹校（開林中）の友だちに手紙を書こう。</p> </div>	①, ③	<p>○今までの英語学習を活かすため修学旅行の話をする。</p> <p>※具体的イメージを持たせるため、写真やVTRを提示する。</p> <p>○本時のめあてを確認しやすいように、マグネットカードで提示する。</p>	一斉	10分
<p>2 開林中生徒のスピーチを聴き取る。</p> <p>(1) ビデオレターに登場する3人の生徒の説明を聞く。</p> <p>(2) ビデオレターを視聴する。</p>	①, ②	<p>○生徒の学習意欲に対する関心・意欲を高めさせるために、開林中生徒を紹介する場を設定する。</p> <p>◇意欲的に聴き取ろうとしているか。(発言チェック, ワークシートチェック)</p> <p>※生徒が3人の特徴を把握しやすいように、聴き取りやすい速さで話してもらうよう打ち合わせておいたり、ワークシートの一覧表に記入させたりする。</p>	一斉	15分
<p>検証1</p> <p>・VTRをメモをとりながら、真剣に視聴しているか。(様相観察)</p>				
<p>(3) 聞き取れた内容を発表する。</p> <p>(4) 聞き取れなかった内容は手紙で確認をする。</p>		<p>・しっかり聴き取れている生徒に発表させ、メモをとらせる。</p> <p>※聴き取りが不十分だった生徒には、手紙を配布する。</p>	一斉	
<p>3 手紙を書く相手を選ぶ。</p> <p>(1) ビデオレターをもとに選ぶ。</p> <p>(2) 選んだ理由を英文で書く。</p> <p>(3) 選んだ相手と選んだ理由を発表する。</p>	②	<p>○教科書や辞書を活用し選んだ理由を書くよう指示する。</p> <p>◇今までの習った表現を用いて、選んだ理由を英文で書くことができるか。(発表チェック, ワークシートチェック)</p>	一斉	15分
<p>検証2</p> <p>・英文で書く活動に熱心に取り組み、積極的に発表しようとしたか。(様相観察)</p>				
<p>4 開林中の先生の紹介をする。</p> <p>(1) ビデオレターを視聴する。</p> <p>(2) 聞き取れた内容を発表する。</p>		<p>○生徒の学習意欲に対する関心・意欲を高めさせるために、開林中の先生からのビデオレターを視聴する場を設定する。</p>	一斉	5分
<p>5 本時のまとめをする。</p> <p>(1) 学習・授業評価表に記入する。</p>	④	<p>○生徒の活動状況を把握しながら、適宜アドバイスをする。</p>	一斉	5分
<p>検証3</p> <p>・次時の学習を楽しみにしているか。(学習評価表チェック)</p>				
<p>(2) 次時の予告を聞く。</p> <p>・開林中生徒への手紙の内容を考えよう。</p>				